

## 「父島周辺で久しぶりに確認されたイルカたち」

2015年のイルカ調査で識別された個体は、全部で79個体となりました。その中には2008年以降、イルカ調査で全く確認できなかった個体も数個体含まれていました。今回はそんな久しぶりに確認されたイルカたちをご紹介します。一体どんな変化があったのでしょうか？

## 個体識別番号：#23 (♂)

2000年よりほぼ毎年父島周辺で確認されていた個体。2008年に釧路海域で確認されたのを最後に、イルカ調査での発見はなく、2015年6月に孫島で、およそ7年ぶりの発見となりました。左右の体側には、皮膚病変のようなものが確認でき、この病変と背ビレ後縁の欠けが大きな特徴です。



2007/9/12

久しぶりに会えたら  
ブツブツがいっぱい!!



2015/6/26

変化した特徴

今も  
変わっていない特徴は  
背ビレの欠け



## 個体識別番号：#100 (♀)

2004年から2008年まで、毎年父島で確認されていた個体。左胸ビレの付け根にある白斑が特徴で、2015年に発見した際には、尾ビレに小さな出来物を確認。これまでの観察記録から、これまでに2度の出産を経験しているようで、2015年も子供と一緒に泳ぐ姿が観察されています。



2008/5/10

今も  
変わっていない特徴は  
胸ビレの付け根に  
ある白斑

今も  
変わっていない特徴は  
背ビレの欠け

変化した特徴



2015/8/18

オデキみたい!?

## クジラの陸上観察会開催のお知らせ

2016年2月7日より、おがさわら丸入港日の夕方、ウェザーステーションでクジラの陸上観察会を開催しています。お時間のある方は、是非お越しください。展望台から一緒にクジラを探しましょう!!

\*2月7・13・19・25日\*3月2・8・14・20・27日\*4月2・8・14・21日

待ってま〜す